

令和8年度
宇都宮大学工学部
第3年次編入学試験

学生募集要項

豊かな発想を地域に，新たな知を世界へ

宇都宮大学

宇都宮大学では、地震、風水害等の災害により被害を受けた受験者の皆さんに対し、入学検定料を免除する制度があります。詳細は、4ページをご覧ください。また、入学時にも、入学料や授業料の免除・徴収猶予、学生寮の優先的入居などについて、できるだけ配慮を致します。困難な状況が続いていると思いますが、是非とも夢を失わず、真っ直ぐに前を見ながら歩んでください。応援しています。

☆主要日程

	推薦による選抜
出願期間	令和7年5月7日(水)～5月9日(金) 9時～16時
面接	令和7年5月20日(火) 集合時刻：12時30分 面接開始：13時
合格者発表	令和7年5月30日(金) 14時

☆個人情報の取扱いについて

本学では、出願に際し提出いただいた氏名、生年月日、性別、住所、写真、成績その他及び入学試験に関する成績の個人情報は、次の範囲内で利用するとともに適正な管理に努めます。

- ① 入学者選抜、入学手続きなど入学までの一連の業務
- ② 入学後の修学関係（学生証交付、履修指導、名簿作成等）及び学生生活関連（奨学金、授業料免除等）の業務
- ③ その他、本学の教育・研究、学生支援に必要な業務及び統計・分析のための資料作成等

☆お問い合わせ先

〒321-8505 宇都宮市峰町350
宇都宮大学学務部入試課
電話 028-649-5120

目 次

宇都宮大学の理念と方針，教育目標	1
宇都宮大学のアドミッション・ポリシー	1
宇都宮大学アドミッション・ポリシー	1
工学部アドミッション・ポリシー	2
工学部第3年次編入学試験学生募集要項	
1 募集学科及び募集人員	3
2 入学の時期及び編入学年次	3
3 出 願 資 格	3
4 出 願 手 続	3
(1) 出願期間	3
(2) 出願方法	3
(3) 出願書類等及び入学検定料	3
(4) 出願書類等の提出先	4
(5) 「受験票」の送付	4
(6) 入学検定料免除について	4
5 選 抜 方 法	5
6 選抜日及び日程	5
7 試 験 場 等	5
8 受験上の注意事項	6
9 合格発表等	7
(1) 合格者発表	7
(2) 入学辞退について	7
10 入 学 手 続	7
11 入学料及び授業料等	7
12 疾病・負傷や身体障がい等による受験上及び修学上の配慮に関する事前相談	7
13 修学条件等	8
14 募集要項請求方法	8
15 そ の 他	8
16 過去3か年の合格状況	9
試験場への案内	10

(添付書類等)

- ① 志 願 票 (一般学生用・外国人留学生用)
- ② 写真票・受験票
- ③ 推 薦 書
- ④ 調 査 書
- ⑤ 銀行振込用紙 (入学検定料振込用)
- ⑥ 振込受付証明書貼付台紙
- ⑦ 入学検定料免除申請書
- ⑧ 宛名シール・志願票受付用シール
- ⑨ 出願用封筒
- ⑩ 受験票送付用封筒

【宇都宮大学の理念と方針，教育目標】

○理念と方針

宇都宮大学は、人類の福祉の向上と世界の平和に貢献することを理念とし、広く社会に開かれた大学として、質の高い特色ある教育と研究を実践するため、次の基本的な方針を定めています。

1. 幅広く深い教養と実践的な専門性を身につけ、未来を切り開く人材を育成します。
2. 持続可能な社会の形成を促す研究を中心に、高水準で特色のある研究を推進します。
3. 地域社会のみならず広く国際社会に学び貢献する活動を積極的に展開します。

この理念と方針を基に、次の「教育目標」を掲げています。

○教育目標

1. 基盤教育を出発点として、現代社会に必要な汎用的能力（宇大スタンダード）を育成します。
2. 専門教育を通じて、実践的で専門的な知識と技能を涵養します。
3. それらのふたつを有機的に結びつけた4年一貫教育により、幅広い教養と行動的知性を備え、未来の社会を拓き支える人材を育成します。

宇大スタンダード

【論理的思考力】 筋道を立てて論理的に物事を考える力

【情報活用力】 情報及び情報手段を主体的に選択し、活用する力

【表現力】 感情や思考などを伝達可能な形式に表し、効果的・印象的なものとして伝える力

【学修力】 一人称で物事を捉え自ら行動し、進んで新しい知識・能力を身に付けようとする力

変化に対応し、自らを変えようとする力

【協働力】 チームの中で協力しながら自分の役割や責任を果たす力

多様な人々との繋がりや協働を生み出す力

【課題解決力】 多面的な視点から現状を分析し、目的や課題を明らかにする力

課題解決に向けた計画を立案し、自律的に取組む力

【宇都宮大学のアドミSSION・ポリシー】

宇都宮大学アドミSSION・ポリシー

求める学生像と受入れの基本方針

1. 未来を切り開いていこうとする夢と情熱を持っている人
2. 知的好奇心に富み、専門職業人として持続可能な社会の形成や発展に貢献したい人
3. 教養と専門知識を修得するために必要な基礎的な学力とコミュニケーション力を持っている人

工学部アドミッション・ポリシー

基盤工学科

1. プログラムの概要

各自の志向に合った専門を極めつつ幅広い知識をも備え、様々な知見と技術を繋いで新しい社会を創出できる技術者を養成します。工学的視点で社会・人間・生命を見つめるための教養と工学に関わる基礎学力を身につけ、種々の技術分野の概要と最新動向に関する知識を得て、各自の志望コース（応用化学、機械システム工学、情報電子オプティクス）を選択します。各々の専門知識を蓄え関連技術を修得しながら、その周辺分野に学修範囲を広げます。さらに「卒業研究」等を通して、柔軟な発想で新技術を創生する力と、それを社会へ適用するデザイン力を身につけます。「宇大スタンダード」に定める汎用的能力とあわせて、以上のような資質・能力等を身につけた学生に「学士（工学）」の学位を授与します。

2. 求める学生像（入学時に必要な能力や適性等）

- (1) 高等専門学校教育課程を踏まえた広範な基本的な学力と思考力を備えている人
- (2) 「工学の専門分野*」を学ぶ上で基礎となる高等専門学校までの科目の学習内容を十分に理解している人
- (3) 科学的、論理的に思考し、判断や表現ができる人
- (4) 「工学の専門分野*」に興味と関心があり、それを活用した工夫やものづくりによって社会に貢献する熱意や行動力をもつ人
- (5) 主体性を持ちつつ、さまざまな人々と協働して学ぶ姿勢や必要なコミュニケーション力をもつ人

「工学の専門分野*」とは、化学・機械・情報・電気電子・光工学の各専門分野を指しますが、第3年次編入学については特に志望する分野を指します。

3. 第3年次編入学試験入学者選抜の基本方針

推薦による選抜として、「応用化学コース」「機械システム工学コース」「情報電子オプティクスコース（電気電子分野）」「情報電子オプティクスコース（情報科学分野）」の4つの入試区分にわけて募集します。調査書および推薦書と面接（口述試験）の結果を総合し、入学者を選抜します。調査書および推薦書より志望コースへ編入学するための広範な基本的な学力と思考力について評価します。面接により、「工学の専門分野」への興味・関心の深さと論理的思考能力を評価します。面接には口述試験を含み、口述試験では志望コースの専門分野を学修するための基礎的な能力について試問します。

【工学部第3年次編入学試験学生募集要項】

1 募集学科及び募集人員

学科名	コース名	分野名	入学定員	推薦による選抜
基盤工学科	応用化学コース		26名	○
	機械システム工学コース			○
	情報電子オプティクスコース	電気電子分野		○
		情報科学分野		○

(注) 9ページに過去3か年の合格状況を掲載しましたので参考にしてください。

2 入学の時期及び編入学年次

入学の時期は、令和8年4月とし、第3年次に編入するものとします。

3 出願資格

入学者の選抜は、「推薦による選抜」のみで行います。出願資格は以下のとおりです。

高等専門学校を令和8年3月卒業見込みの者で、在学中の成績が上位に属し、出身学校長等が人物、学力ともに優秀と認め推薦する者。なお、この場合同一人を他の国公立大学と重複して推薦できません。

4 出願手続

(1) 出願期間

令和7年5月7日(水)から5月9日(金)まで

受付時間は9時から16時までとします。

(郵送の場合は「書留速達」とし、5月9日(金)16時までに必着のこと)

(注) 出願期間(日時)以降に到着した出願書類は、受理しないので注意してください。

(2) 出願方法(原則、郵送での出願とします。)

入学志願者は、下記(3)に示す出願書類等を本学所定の出願用封筒に入れて出身学校長等へ提出してください。出身学校長等は、当該学校の志願者分を取りまとめ郵送又は持参してください。

(3) 出願書類等及び入学検定料

出願書類等	摘 要
編入学志願票	本学所定の用紙に必要事項を記入してください。 外国人留学生用の志願票を使用する場合は、国費外国人留学生支給期間延長申請予定欄の選択肢に○を付けてください。
推薦書	本学所定の用紙により、出身学校長等が作成し「厳封」したもの。 学生募集要項に添付の用紙のほか、本学ホームページからダウンロードしたものを使用できます。
調査書	本学所定の用紙により、出身学校長等が作成し「厳封」したもの。
卒業(見込)証明書	出身校所定の用紙により、出身学校長等が作成し「厳封」したもの。
写真票・受験票	上半身・正面・無帽で出願前3か月以内に撮影した写真2枚(縦4cm×横3cm)を写真票及び受験票に各々貼付してください。

入学検定料	30,000円。本学所定の銀行振込用紙を用い、本学の取引銀行（足利銀行・栃木銀行・みずほ銀行）のいずれかの口座に振り込んでください。ただしATMからの振込はしないでください。なお、その際振込銀行から発行される「振込受付証明書」を受け取り、「振込受付証明書貼付台紙」の所定の欄に貼付してください。 地震、風水害等による被災の関係で入学検定料免除を申請する者は、「入学検定料免除申請書」を提出してください。その場合は、入学検定料は納付せずに、氏名とフリガナのみ記入し、「免除申請」を○で囲んだ「振込受付証明書貼付台紙」を提出してください。入学検定料免除の詳細は4ページをご覧ください。 *出願時点で、本学を入学希望大学として国費外国人留学生奨学金支給期間延長の申請を予定している者は、検定料が免除されますので、検定料を振り込まずに、出身学校長等が証明した「国費外国人留学生の奨学金支給期間延長申請者の推薦に係る届出書」を出願時に提出してください。 様式は、本学ホームページよりダウンロードしてください。 (https://www.utsunomiya-u.ac.jp/admission/transfer.php)
受験票送付用封筒	本学所定の封筒に本人の郵便番号・住所・氏名を明記し、速達郵送料（410円）分の切手を貼付してください。
宛名シール・志願票受付用シール	詳細に記入してください。郵便が間違いなく届くように、アパート名、マンション名、棟、部屋番号、〇〇様方などを省略せずに記入してください。
住民票の写し (外国人留学生のみ)	現に日本国に在住している外国人は市区町村長から交付された在留資格及び在留期間が明記され、マイナンバーが記載されていないものを提出してください。

備 考

- (a) 出願手続き後の提出書類の内容変更は認めません。なお、氏名、現住所、受信場所又は電話番号に変更が生じた場合は、速やかに学務部入試課へその旨連絡してください。提出した書類の記載事項と事実が相違していることが判明した場合には、入学を取り消すことがあります。
- (b) 入学検定料は、出願書類を受理した後は、いかなる理由があっても返還しません。
- (c) 日本語以外で記載されている証明書・文書等には、訳文の提出を求める場合があります。

(4) 出願書類等の提出先

〒321-8505 宇都宮市峰町350 宇都宮大学学務部入試課
電話 028-649-5120

(5) 「受験票」の送付

「受験票」は出願期間終了後送付します。令和7年5月15日(木)までに到着しない場合は、本学学務部入試課にその旨申し出てください。

(6) 入学検定料免除について

本学では、災害等で被災された方の経済的負担を軽減し、受験者の進学機会の確保を図るために、入学検定料免除の特別措置を下記のとおり行います。

① 免除申請の要件

入学検定料の免除を申請できるのは、入学試験を行う当該年度において日本国内で発生した、災害救助法（昭和22年法律第118号）が適用された地域における地震、風水害等の災害（以下「災害」という。）により、次に該当する者です。

ア 主たる家計支持者（父母又はこれに代わって家計を支える者のうち、所得金額の最も多い者。以下「家計支持者」という。）が、災害救助法の適用地域において被災し、居住している又は居住していた家屋について、市区町村から次のいずれかに係る証明書を交付される者

- ㉞ 全壊
- ㉟ 大規模半壊
- ㊱ 半壊

イ 家計支持者が、災害により死亡又は行方不明となった者

② 免除申請の手続

入学検定料の免除を受けようとする者は、出願時に、入学検定料免除申請書（別添書類）に、次のいずれかの証明書（写し可）を添えて、申請してください。

ア ①アに該当する者

罹災証明書、被災証明書等

イ ①イに該当する者

㉞ 家計支持者が死亡した場合

家計支持者の死亡が確認できる書類

㉟ 家計支持者が行方不明となった場合

家計支持者の行方不明の事実が確認できる書類又は行方不明となったことに係る申立て（入学検定料免除申請書に記載してください。）

なお、提出書類について不明な点がある場合は、あらかじめ学務部入試課まで問い合わせてください。

また、免除申請の要件を満たしていなかった場合は、入学検定料の納付について学務部入試課から電話にて連絡します。

5 選抜方法

選抜は、面接（口述試験を含む）の結果と、出身学校長等が作成した推薦書及び調査書の評価結果を総合して行います。

6 選抜日及び日程

選抜日	コース名	分 野	面接時間
5月20日(火)	応用化学コース		(口述試験を含む) 13:00～
	機械システム工学コース		
	情報電子オプティクスコース	電気電子分野	
		情報科学分野	

7 試験場等

集合場所：宇都宮大学陽東キャンパス（栃木県宇都宮市陽東7-1-2）

10号館1階玄関ホール

集合時刻：12時30分

8 受験上の注意事項

(1) 試験当日の注意事項

- ① 試験当日は、「本学の受験票」を必ず持参してください。
- ② 試験当日は、指定された集合場所に、集合時刻までに集合してください。これに遅れる場合は、試験開始後30分までは受験を許可します。ただし、試験時間の延長は認めません。
- ③ 携帯電話・スマートフォン等は必ず電源を切り、監督者の指示に従ってください。
- ④ 天候等の影響で、交通機関が平常どおりに運行していない場合もあります。試験場には、時間に余裕をもって来るようにしてください。
- ⑤ 試験当日は、自動車及びバイクによる試験場内への乗り入れを禁止します。

(2) 不正行為

- ① 次のことをすると不正行為となります。ただし、試験時の説明で認められている行為については、不正行為に該当しません。不正行為を行った場合は、その場で受験の中止と退室を指示され、それ以後の受験はできなくなります。また、受験した選抜区分の全ての成績を無効とします。なお、不正行為については、状況により警察へ被害届を提出するなどの対応をとる場合があります。

- ア 志願票、受験票へ故意に虚偽の記入（受験票・写真票に本人以外の写真を貼るなども含む）をすること
- イ カンニング（面接に関係するメモやコピーなどを机上等に置いたり見たりすること、教科書、参考書、辞書等の書籍類の内容を見ること、他の人から答えを教わることなど）をすること
- ウ 他の受験者に答えを教えたりカンニングの手助けをすること
- エ その他、試験時の説明で禁止された行為をすること

- ② 上記①以外にも、次のことをすると不正行為となることがあります。ただし、試験時の説明で認められている行為については、不正行為に該当しません。指示等に従わず、不正行為と認定された場合の取扱いは、①と同様です。

- ア 試験時間中に、定規（定規の機能を備えた鉛筆等を含む。）、コンパス、電卓、そろばん、グラフ用紙等の補助具や携帯電話、スマートフォン、ウェアラブル端末、タブレット端末、電子辞書、ICレコーダー、イヤホン、音楽プレーヤー等の電子機器類、教科書、参考書、辞書等の書籍類をかばん等にしまわず、身に付けていたり手に持っていること
※イヤホンについては、耳に装着していれば使用しているものとします。（病気・負傷や障がい等により、試験時間中補聴器等を使用したい場合は、受験上及び修学上の配慮に関する事前相談が必要です。）
- イ 試験時間中に携帯電話や時計等の音（着信・アラーム・振動音など）をならすなど、試験の進行に影響を与えること
- ウ 試験に関することについて、自身や他の受験者が有利になるような虚偽の申出をすること
- エ 試験場において他の受験者の迷惑となる行為をすること
- オ 試験場において監督者等の指示に従わないこと
- カ その他、試験の公平性を損なうおそれのある行為をすること
※その他、試験時間中に使用できないものや身に付けることができないもの等が発見された場合も不正行為に該当する場合があります。

9 合格発表等

(1) 合格者発表

① 発表日時

令和7年5月30日(金) 14時(予定)

② ホームページ掲載及び通知

合格者の受験番号を本学ホームページ (<http://nyushi.utsunomiya-u.ac.jp/goukaku.html>) に掲載するとともに、合格者には「合格通知書」を郵送します。

また、出身学校長等に対して可否を郵便により通知します。

(注) 電話等による可否の問い合わせには、一切応じません。

(2) 入学辞退について

入学を辞退する場合は、令和7年6月13日(金)までに『入学辞退届(様式任意)』を学務部入試課へ必ず提出してください。

10 入学手続

(1) 入学手続日(令和8年3月中旬予定)等は、改めて連絡します。

(2) 提出書類は、本学の指定する書類とします。

11 入学料及び授業料等

(1) 入学料及び授業料

入学料 282,000円

授業料 535,800円(年額)

※入学料及び授業料は予定額ですので、改定されることがあります。

※在学中に授業料が改定された場合には、改定時から新授業料が適用されます。

※授業料は、半期分(267,900円)をそれぞれ指定期日までに納付していただくことになります。

(2) 学生教育研究災害傷害保険及び賠償責任保険料(2年間分)

2,430円(令和7年4月現在)

12 疾病・負傷や身体障がい等による受験上及び修学上の配慮に関する事前相談

疾病・負傷や身体障がい等のために、受験上及び修学上で配慮を必要とする場合は、下記期限までできるだけ早い時期に学務部入試課に事前相談申請書を提出して相談を開始してください。

また、事前相談の期限後であっても、受験上及び修学上で配慮が必要となった場合は、その時点で速やかに申し出てください。

(1) 事前相談の期限

令和7年4月28日(月)まで

(2) 事前相談申請書の提出

本学ホームページ (<https://www.utsunomiya-u.ac.jp/admission/examination.php>) からダウンロードした事前相談申請書に次の内容を記載し、医師の診断書(写しでも可)を添えて学務部入試課に提出してください。

① 氏名、住所、連絡先電話番号、連絡可能な時間帯

② 志願予定の選抜の種類、学科・コース名

③ 疾病・負傷や身体障がい等の内容・程度

④ 受験上の配慮を希望する事項

⑤ 修学上の配慮を希望する事項

- ⑥ 出身学校等で受けていた配慮
- ⑦ 日常生活の状況

13 修学条件等

(1) 既修得単位の認定について

当該出身校で修得した授業科目の単位は本学の定める基準に従って審査され、カリキュラム及び成績等が基準を満たしていると認められる場合には、本学で修得した単位として扱われます。

(2) 在学期間の通算の取り扱いについて

当該出身校での在学期間は、本学の修業年限のうち2年間を既に在学したものとして取り扱われます。したがって、編入学後の在学期間は2年以上6年以内となります。この間に授業科目を履修して、定められた卒業に必要な単位を修得することになります。

なお、認定された単位数および授業科目の開講状況によっては、卒業までに要する期間が、2年を超える場合があります。

14 募集要項請求方法

(1) テレメールから請求する場合

本学のホームページからテレメールのホームページにアクセスすることにより、直接資料請求ができます。QRコード対応携帯電話であれば右記コードを読み取ってください。

詳しくは、宇都宮大学ホームページ (<https://www.utsunomiya-u.ac.jp>) をご覧ください。



テレメール

(2) 郵送で請求する場合

郵便で請求する場合は、下記あての封筒に『工学部編入学学生募集要項請求』と朱書きし、郵便番号・住所・氏名を明記した返信用封筒（角形2号封筒に320円分の切手を貼付したもの。速達の場合は、620円分の切手を貼付すること）、及び日中に連絡可能な電話番号を記入したメモ（請求内容の不明瞭や返信用切手代不足の場合に本学から電話連絡するため）の2点を同封の上、下記の問い合わせ先に申し込んでください。
〒321-8505 宇都宮市峰町350 宇都宮大学学務部入試課



QRコード

15 その他

(1) 出願者に対する宿泊施設等のあっせんはしません。

(2) 宇都宮大学では、令和3年度入学者からマイナンバーカードを図書館での館外貸出や夜間休日等の本学建物への入棟の際などに活用しています。詳細については、本学ホームページ「<https://www.utsunomiya-u.ac.jp/convenient/campuslife/gakuseisyo.php>」をご確認ください。

なお、マイナンバーカードの取得には、1～2か月程度かかりますので早めに手続きをお願いします。マイナンバーカードの申請方法等については、地方公共団体情報システム機構のマイナンバーカード総合サイト「<https://www.kojinbango-card.go.jp/apprec/>」をご確認ください。

16 過去3か年の合格状況

学科・コース	募集人員		志願者数			合格者数		
			令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
物質環境化学コース	推薦	26	6	8	9	6	6	9
機械システム工学コース	推薦			8	6		7	3
	学力		14			2		
情報電子 オプティクスコース	推薦 (情報) (電気)		8 (6) (2)	7 (1) (6)	6 (1) (5)	5 (3) (2)	6 (0) (6)	6 (1) (5)
	学力 (情報) (電気)		37 (12) (25)	24 － (24)		14 (4) (10)	6 － (6)	

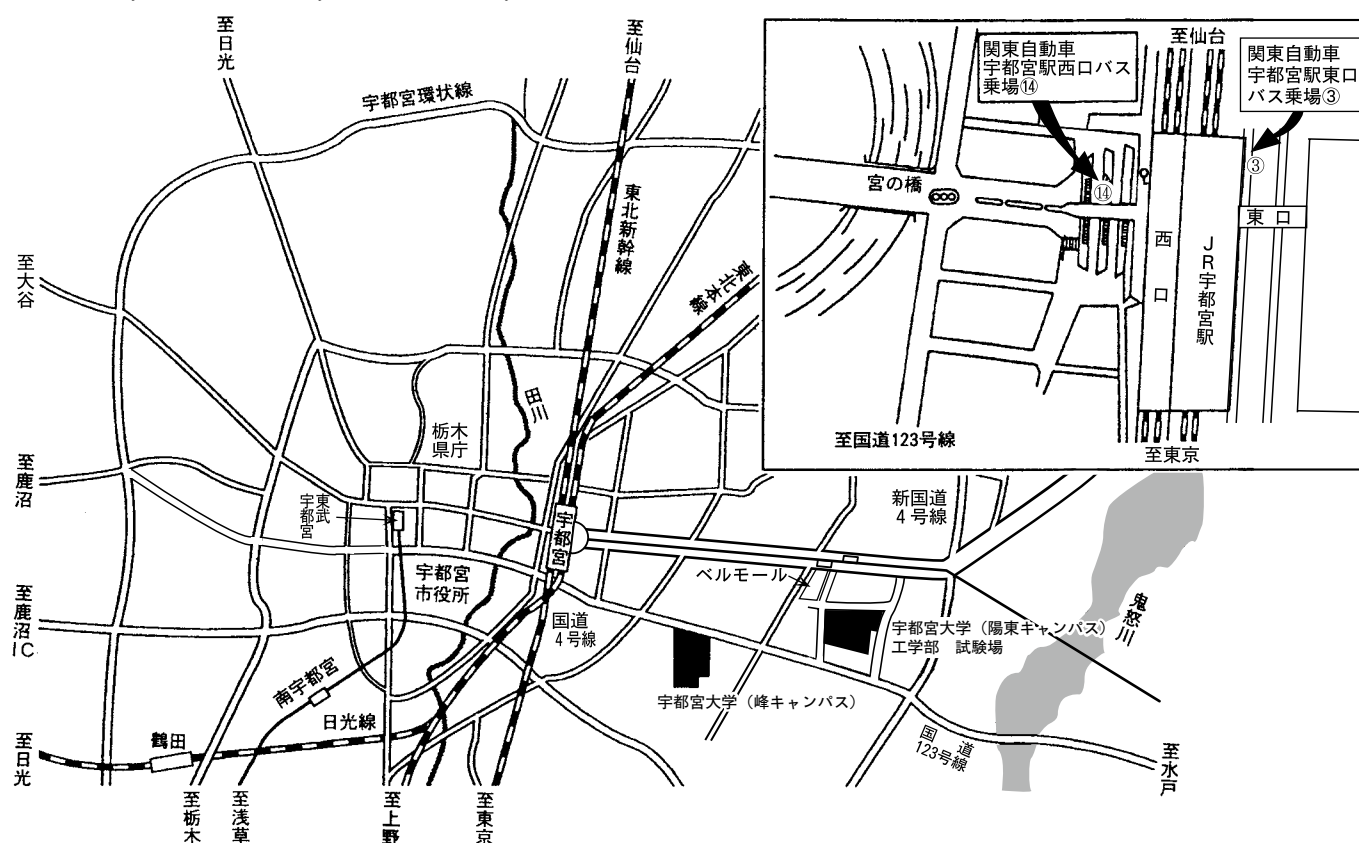
試験場への案内

東京都内から本学最寄駅までの所要時間

- J R 東京駅から J R 宇都宮駅 J R 東北新幹線利用 約 1 時間
J R 上野東京ライン、宇都宮線利用 約 2 時間
- J R 新宿駅から J R 宇都宮駅 J R 湘南新宿ライン、東北新幹線利用（大宮駅乗換） 約 1 時間15分
J R 湘南新宿ライン、宇都宮線利用 約 1 時間50分
- 東武浅草駅から東武宇都宮駅 東武スカイツリーライン、東武日光線、東武宇都宮線利用
（曳舟、南栗橋、新栃木駅など乗換） 約 2 時間30分
- 羽田空港から J R 宇都宮駅 東京空港交通（高速バス）利用 約 3 時間

仙台から本学最寄駅までの所要時間

- J R 仙台駅から J R 宇都宮駅 J R 東北新幹線利用 約 1 時間20分



◎宇都宮大学陽東キャンパス工学部試験場（J R 宇都宮駅から約4.2km）

- 宇都宮ライトレール（ライトライン）（芳賀・高根沢工業団地行など）
……宇都宮駅東口から乗車約10分「宇都宮大学陽東キャンパス」下車 徒歩9分
- 関東自動車（真岡，益子，星の杜中学校・高等学校，ベルモール行など）
……J R 宇都宮駅西口バス乗場⑭から乗車約15分「工学部前」下車 徒歩6分
東武宇都宮駅バス乗場から乗車約25分「工学部前」下車 徒歩6分
- 関東自動車（ベルモール行）
……J R 宇都宮駅東口バス乗場③から乗車約10分「工学部前」下車 徒歩6分

〔参 考〕

宇 都 宮 ラ イ ト レ ー ル (株) TEL 05 7 0 - 0 1 1 - 1 7 7
関 東 自 動 車 (株) 本 社 路 線 バ ス 部 TEL 05 7 0 - 0 3 1 8 1 1